



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2019-2020年度 第27週報 No. 2101 2020年(令和2年) 1月24日 第2101回 例会記録 2月7日発行

本日〈2月7日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 ハヤシライス
- ◆ 卓 話 「横浜と私」
海洋会横浜支部 支部長 小島 茂 様
(紹介者 矢野 修二 会員)

<< 本日のBGM >>
アルバム 「宮廷舞踏会」より



写真提供 小池 将夫

司 会 田口健太郎 副幹事

点 鐘 白鳥 厚夫 会長

斉 唱 「それこそロータリー」
ソングリーダー 加野 亮一 会員

四つのテスト 岡部雄一郎 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

矢千鶴子 様(ゲストスピーカー・東京世田谷RC)
佐藤 佳一 様(RYLAキャラバン隊・新横浜RC)
上原 良廣 様(RYLAキャラバン隊・横浜鶴見北RC)

ビジター紹介 北上和賀RC 小原 紀実 様

会長報告 白鳥 厚夫 会長

- ・1月度定例理事会報告
- ・2月21日開催でご案内しておりましたクラブ協議会ですが、地区会議と重なってしまった為、翌週28日(金)に変更させていただきます。各委員会委員長の方は21日(金)までにレポートの提出をお願い致します。
- ・青少年交換学生ホストクラブへの補助金のお礼状が平ガバナ補佐より届いておりますのでご報告申し上げます。

幹事報告 田中龍太郎 幹事

- ・第2530地区より「復興フォーラム in ふくしま」のご案内が来ておりますので回覧致します。
- ・横浜東RACより、「2月度第一例会のご案内」と「4月第一例会(合同バスツアー例会)のご案内」が来ておりますので回覧致します。

2019-2020年度 RI 会長 マーク・ダニエル・マローニ



第2590地区 ガバナー 轟 淳次

会 長	白鳥 厚夫	会 計	白井 康夫
会長エレクト	山本 芳弘	副 会 計	渡邊 淳
副 会 長	小山市 康	S A A	友添 辰哉
副 会 長	飯田 泰之	副 S A A	金森 欣一
幹 事	田中 龍太郎	副 S A A	伊東 英紀
副 幹 事	田口 健太郎	クラブ会報	中野 真理

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

・次週31日(金)は、27日(月)神奈川RCとの合同賀詞交歓会に移動例会となります。昼間の例会はございません。また、賀詞交歓会の点鐘は18:30です。お間違えないよう、よろしくお願い致します。

誕生日祝

菅田 哲也 会員 (1月29日)

白井 康夫 会員 (2月1日)



結婚記念日祝

角田 伯雄 会員 (1月28日)

入会記念日祝

田口健太郎 会員 (2月4日)



出席報告

森永 健 出席委員長

会員総数	53名	(34+19)名	
出席会員数	36名	(25+11)名	
出席率	80.00%		
ゲスト	3名	ビジター	1名
前回補正後	85.42%	前々回補正後	87.50%

スマイルボックス

友添 辰哉 SAA

地区RYLA委員長 佐藤佳子様(新横浜RC) 本日、RYLAのPRに参りました。内容の濃いRYLAにしますので参加者の推薦を是非お願いします。

横浜鶴見北RC 上原良廣様 RYLAのキャラバン隊で参りました。よろしくお願い致します。

北上和賀RC 小原紀実様 矢野修二様には大変お世話になっております。本日もまた学ばせて頂きますので、よろしくお願い致します。

白井康夫君 お誕生日祝い、ありがとうございました。2月1日で51歳になります。

菅田哲也君 51歳になりました。

白鳥厚夫君 ①矢作千鶴子様、着物のお話が楽しみです。②RYLAキャラバン隊 佐藤佳子様、上原良廣様、どうぞごゆるりと。③小原紀実様、ようこそいらっしゃいました。

山本 登君 本日、所用により早退致します。

伊東英紀君 矢作様、本日の卓話、よろしくお願い致します。

加野亮一君 中国の新型コロナウイルス心配です。マスクします。

北村大輔君 矢作様、卓話楽しみです。本日はよろしくお願い致します。

友添辰哉君 矢作さん、昨年、なんでも鑑定団でお馴染みの北原照久さんの葉山の別宅でお会いしました。本日はよろしくお願い致します。

1月24日	11件	23,000円
本年度累計		1,208,565円
年度目標進捗状況		-9%

日本文化の礎 着物を国内外に広める

一般社団法人 トラディションジャパン 代表
矢作千鶴子様
(紹介者 矢野 修二 会員)



2020年に入って、東京オリンピックをきっかけに訪日外国人も増えています。

一昨年と昨年フランスとドイツに出掛け、現地の方々に着物の着方を教え、現地をそのまま歩くというセミナーをしました。参加した皆さんは自分で着た姿に感激していらっしゃいました。

現在の日本の着物人口は年々減っています。織元も着物店も廃業が相次いでいます。その原因は「一人を着れない」ということにあります。着物を売る前に、国民が着物を着れるようにする事が着物人口を増やす道。このままでは、伝統の職人技も不必要になり、近い将来一旦無くしたものの復活は難しくなります。

私は「持続可能な着物文化継承」のために「着物を一時間以内で着れるようにするセミナー」を立ち上げる事を二年前から取り組んで来ました。

本日の卓話でご覧いただいたファッションショーも海外に出向いたこともその取り組みの一環です。これが自分の使命であり、日本の為になる事だと思っております。



ロータリーニュース

次期R I 会長が2020-21年度会長テーマを発表

国際ロータリー会長エレクトであるホルガー・クナーク氏（ドイツ、ヘルツォークトゥム・ラウエンブルク・メルン・ロータリークラブ所属）が、1月20日、サンディエゴ（米国カリフォルニア州）で開催中の国際協議会で講演し、人生や地域社会を豊かにするためにロータリーが与える機会をとらえるよう呼びかけました。

クナーク会長エレクトは、次期地区ガバナーに向けて2020-21年度会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を発表。ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、「無限の機会への招待」であるとクナーク氏は述べました。

7月1日に会長に就任するクナーク氏は、奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーであると力説しました。

「奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであると、私たちは信じている」とクナーク氏。また、ロータリーはリーダーシップの機会、奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会を与えてくれる、クナーク氏は述べます。

「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」

未来のための変革

クナーク氏はさらに、ロータリーの発展のために変革を受け入れるよう会員に強く促しました。会員数を増やすために数字にこだわるのではなく、持続可能かつ有機的なかたちで成長できる方法を考えるよう求め、現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募ることにクラブが注力すべきであると述べました。

「新会員を、会員数を増やす人員であるかのように考え、やがて忘れてしまうというのは止める必要があります」と述べたクナーク氏。「どの新会員も、私たちが少しだけ変えてくれます。新しい視野と経験をもたらしてくれます。このような絶え間ない変化を受け入れる必要があります。新会員から学ぶことで、私たちはより強くなります」

ロータリーの行動計画はクラブの進化を導く羅針盤であると指摘したクナーク氏は、全クラブが少なくとも年1回、戦略計画会議を開くことを勧めました。この会議で、5年後にどのようなクラブになりたいかを自問し、クラブが会員により多くの価値をもたらす方法を考えるべきであると話します。

クナーク氏はまた、リーダー職にもっと多くの女性が就くこと、クラブの結成と運営にロータリーアクターが不可欠な役割を果たすこと、ロータリー会員であることの意味を考え直すこと、若い人たちに新クラブの設計者になってもらうことを提唱しました。

「新しいアプローチに心を開かなくてはなりません。若い人たちのためにユニークな新クラブをつくることは、解決策の一部にすぎません」とクナーク会長エレクト。「自分たちに一番合うロータリーの体験はどのようなものかを、ロータリーアクターたち自らに決めてもらおうではありませんか。新クラブの設計者は、若い人たちであるべきです」

ロータリー会員が変化を受け入れることの必要性を強調した上で、「時間は私たちのためにスローダウンしてくれない」とクナーク氏は訴えます。「私たちは急速な変化に負けません。この機会をとらえてロータリーを成長させ、より強く、適応力を高め、中核的価値観により沿ったロータリーとなるのです」

2020-21年度テーマロゴ



ロータリーは機会の扉を開く

クラブニュース

1月19日～24日まで、サンディエゴ（米国カリフォルニア州）にて開催された国際協議会に、吉田ガバナーエレクトが出席して参りました。



分科会にて



本会議



サンディエゴのグランドハイアットホテル



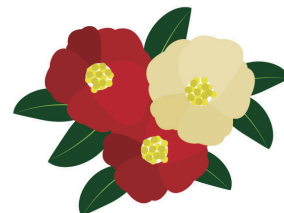
RI会長との昼食会



FESTIVAL NIGHT



文化交流会の一環



◆表紙の写真◆

2010年にオープンした総面積9200平方メートルの平塚市にある「神奈川県立花と緑のふれあいセンター」「花菜ガーデン」。季節の花が咲きみだれる公園です。写真は「ハス池」。春を待つ冬の光景でした。

【写真提供 小池 将夫 会員】

次回〈2月14日〉の予定

「日加修好90周年 カナダってどんな国？」

カナダ大使館 江藤 公美 様

（紹介者 茂木 知子 会員）